

主日礼拝

2024 年 09 月 01 日
午前 10 時 30 分

前奏 「いと高きところにいます
神にのみ栄光あれ(37 番)」
(J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「沈黙してあなたに向かい、賛美をささげます。
シオンにいます神よ。
あなたに満願の献げ物をささげます。
祈りを聞いてくださる神よ
すべて肉なるものはあなたのもとに来ます。
罪の数々がわたしを圧倒します。
背いたわたしたちを
あなたは贖ってくださいます。
いかに幸いなことでしょう
あなたに選ばれ、近づけられ
あなたの庭に宿る人は。
恵みの溢れるあなたの家、聖なる神殿によって
わたしたちが満ち足りるように。」(詩編 65:2~5)

頌栄 26「グロリア」

グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に
グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

信仰告白 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしくより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、身体^えのよみがへり、永遠^{とこしえ}の生命を信ず。アーメン。

賛美 13 - 1, 4, 6 「みつかいとともに」

All hail the power of Jesus' Name!
詞: Edward Perronet, 1726-1792
CORONATION
曲: Oliver Holden, 1765-1844

1 みつかいととともに イエスのみ名の
4 世のつみびとらよ、イエスのあいと
6 せかいをおさむる イエスをあおぎ、
ちからをたたえて主をあがめよ。
なやみをおもいて主をあがめよ。
たたえのうたもて主をあがめよ。
1-6 かんむりをささげて主とあがめよ。

1 みつかいととともに イエスのみ名の 4 世のつみびとらよ、イエスの愛と
ちからをたたえて 主をあがめよ。 悩みをおもいて 主をあがめよ。
かんむりをささげて 主とあがめよ。 かんむりをささげて 主とあがめよ。
6 世界をおさむる イエスを仰ぎ、
たたえのうたもて 主をあがめよ。
かんむりをささげて 主とあがめよ。

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 39-5 (2 回) 「ハレルヤ」

ハレルヤ、ハレルヤ、
ハレルヤ、ハレルヤ。

聖書 ヨハネによる福音書 8: 37~47

新約(新共同訳)P182~P183

37 あなたたちがアブラハムの子孫だということは、分かっている。だが、あなたたちはわたしを殺そうとしている。わたしの言葉を受け入れないからである。

38 わたしは父のもとで見たことを話している。ところが、あなたたちは父から聞いたことを行っている。」

39 彼らが答えて、「わたしたちの父はアブラハムです」と言うと、イエスは言われた。「アブラハムの子なら、アブラハムと同じ業をするはずだ。40 ところが、今、あなたたちは、神から聞いた真理をあなたたちに語っているこのわたしを、殺そうとしている。アブラハムはそんなことはしなかった。41 あなたたちは、自分の父と同じ業をしている。」そこで彼らが、「わたしたちは姦淫によって生まれたものではありません。わたしたちにはただひとりの父がいます。それは神です」と言うと、42 イエスは言われた。「神があなたたちの父であれば、あなたたちはわたしを愛するはずである。なぜなら、わたしは神のもとから来て、ここにいるからだ。わたしは自分勝手に来たのではなく、神がわたしをお遣わしになったのである。43 わたしの言っていることが、なぜ分からないのか。それは、わたしの言葉を聞くことができないからだ。44 あなたたちは、悪魔である父から出た者であって、その父の欲望を満たしたいと思っている。悪魔は最初から人殺しであって、真理をよりどころとしていない。彼の内には真理がないからだ。悪魔が偽りを言うときは、その本性から言っている。自分が偽り者であり、その父だからである。45 しかし、わたしが真理を語るから、あなたたちはわたしを信じない。46 あなたたちのうち、いったいだれが、わたしに罪があると責めることができるのか。わたしは真理を語っているのに、なぜわたしを信じないのか。47 神に属する者は神の言葉を聞く。あなたたちが聞かないのは神に属していないからである。」

賛美 471 「勝利をのぞみ」

We shall overcome 詞：アフロ・アメリカン・スピリチュアル 曲：アフロ・アメリカン・スピリチュアル WE SHALL OVERCOME

1 しょうりを のぞみ いさんで すすもう、
2 おそれたす すす いてて いさんで すすもう、
3 手を いわと すす えてて あゆもう すもに、
4 へい わと じゆう じゆう 主は いつ の 日か、

だいちふみしめ て。
やみにのみちたきょうも。1~4 ああ、その日
あたえてく だ まさ る。

を しんじて われらは すすもう。

- | | |
|---|--|
| 1 勝利をのぞみ 勇んで進もう、
大地ふみしめて。
ああ、その日を信じて
われらは進もう。 | 3 手をたずさえて 歩もう共に、
勝利のときまで。
ああ、その日を信じて
われらは進もう。 |
| 2 恐れをすてて 勇んで進もう、
闇に満ちた今日も。
ああ、その日を信じて
われらは進もう。 | 4 平和と自由 主はいつの日か、
与えてくださる。
ああ、その日を信じて
われらは進もう。 |

説教 「神に属する者」

聖餐式 81 「主の食卓を囲み」 (前: 81-1,2・後: 81-3)

詞：新約王殿、1938- MARANA THA 曲：新約王殿、1938-

1 主のしよくたくをかこみ、いのちのパンをいただき、
2 主のじゆうじかをおもい、主のふっかつをたたえ、
3 主のよびかけにこたえ、主のみことばにしたがい、

すくいさかずきをのみ、主にあってわれらはひとつ。
主のみくにをまちのぞみ、主にあってわれらは生きる。
あいのいぶきにみたまされ、主にあってわれらはあゆむ。

マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。

- | | |
|--|--|
| 1 主の食卓を囲み、いのちのパンをいただき、
救いのさかずきを飲み、主にあってわれらはひとつ。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。 | 2 主の十字架をおもい、主の復活をたたえ、
主のみ国を待ち望み、主にあってわれらは生きる。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。 |
| 3 主の呼びかけにこたえ、主のみことばに従い、
愛のいぶきに満たされ、主にあってわれらは歩む。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。 | |

賛美 511 「光と闇とが」

Once to every man and nation
詞：James R. Lowell, 1819-1891

TON-Y-BOTEL
曲：Thomas J. Williams, 1869-1944

1 ひか-りとやみ-と-が た-か-う こ-の世、
2 ほま-れとさか-え-を うけ-る-の は-だれ、
3 殉教-者のほ-お-を この-身-に う-けて、
4 こ-の世のちか-ら-は いき-お-い つ-よく、
せ-い-ぎとふ-ぎ-と-が あ-ら-そ-う と-ころ。
え-い-えんのかんむ-り-を り-を-る-の は-だれ。
血に-そ-むわが-主-の あし-あ-と た-どり
しん-りのひか-り-を おお-う-と き-にも
いま-こそわれ-らの けつ-だん のと-き、
あ-く-まのゆう-わく はげ-しい と-き-も
く-な-んとしれ-んの けわ-しい み-ち-も
われ-らのめあ-ては えい-えんの み-く-に、
た-め-らいひる-む-な、く-い-を-の こ-すな。
しん-りにたつ-な-ら、う-ご-か-され-ない。
十-字-架を おい-つ-つ ひた-す-ら す-すめ。
し-ょう-りを え-る-ま-で かみ-は-み ち-びく。

- | | |
|---|---|
| <p>1 光と闇とが 戦うこの世、
正義と不義とが 争うところ。
今こそわれらの 決断の時、
ためらいひるむな、悔いを残すな。</p> | <p>3 殉教者の炎を この身に受けて、
血に染むわが主の 足跡たどり
苦難と試練の 険しい道も
十字架を負いつつ ひたすら進め。</p> |
| <p>2 誉れと栄えを 受けるのは誰、
永遠の冠を 受けるのは誰。
悪魔の誘惑 激しい時も
真理に立つなら 動かされない。</p> | <p>4 この世の力は いきおい強く、
真理の光を おおう時にも
われらの目当ては 永遠のみ国、
勝利を得るまで 神は導く。</p> |

派遣

- 司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「光と闇とが」 (H.ウィラン)

- 司式 要田 悟史
説教 向井 希夫牧師
奏楽 玉理 照子
助餐 泉 克行

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。

※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。